

## インドネシア水道に係る情報収集 No. 180502J

検索サイト	Google	実施日	2018/05/03	実施者	TADOKORO
検索方法：「インドネシア AND 水道」で検索（「インドネシア の 水道」と表示される）					
URL: <a href="https://www.jakartashimbun.com/free/detail/36750.html">https://www.jakartashimbun.com/free/detail/36750.html</a>					
標題：日本の水道技術移転 浜松市上下水道部 バンドン市を支援  2017年08月15日 ジャカルタ新聞					
内容： <p>西ジャワ州バンドン市で、浜松市上下水道部が水道の漏水防止技術支援を進めている。7月には同部職員と浜松市の地元企業関係者がバンドン市を訪問し、水道管や漏水の状況を視察・調査した。</p> <p>調査は、バンドン市水道公社（PDAM）などと協力しながら、同市メロンアシ第8地区と、スカサリ地区にある高級住宅街パラヒヤンガン・ルマ・フィラ（PRV）で行われた。</p> <p>浜松市上下水道部水道工事課によると、漏水の原因は、水道管結合部分の締め付けが不十分なことや、石などによる水道管破損。石は掘削部分の埋め戻しに使われた土砂に混入するという。バンドン市（人口248万人）の上水道普及率は69%で、漏水は1日平均20カ所で発生している。</p> <p>盗水も多く、水道メーターの前後にバイパス管を取り付けて水を盗んでいるという。給水量と水道料金として収入のあった水量との比率を示す有収率は68%で、浜松市の94%強を大幅に下回る。</p> <p>その他の上水道の課題、問題点としては、24時間給水が未実現▽老朽管の更新事業が停滞▽漏水修繕・給水工事共に改善が必要——なども明らかになった。</p> <p>漏水問題や課題に取り組むため、浜松市上下水道部は今後も職員をバンドン市へ派遣し、技術指導、給水工事に関する調査などを進める。メロンアシ第8地区をパイロット地区とし、次回は9月に職員を派遣する予定。また10月には、バンドン市PDAMの職員を受け入れ、浜松市で研修などを実施する。</p>					
備考 浜松市上下水道部による調査結果。					